第１号　さんけん新聞　２０１７年　５月３１日

さんけん新聞

第１号
発行
三段峡－太田川流域研究会

総会盛大に開催

三段峡ホテル大広間にて

満場一致で可決

　三段峡－太田川流域研究会は二十四日、第一回総会を午後五時から午後六時に開催された。理事・会員と共に、前年度の事業内容や今年度の事業計画を決議し、さんけん（三段峡－太田川流域研究会）の理念に則り今年度も取り組んでいくことを確認した。さんけんの理念とは、守る・学び伝える・つなぐの三点で、三段峡周辺の環境保全に力を注ぎ、自然・歴史・文化の魅力や重要性を継承・伝え、また昔と同様上流から下流へ自然の営みが供給され下流から上流へ生活文化の向上が行き来する太田川流域の共同体意識を高めるため活動していくことである。

　さんけんの会員は当日現在二十八名、そのうち、委任状も含め出席者が十九名で、定款に基づき本総会は有効に成立、前年度の事業報告が行われ、創立から約四カ月の流れを振り返った。まだ、第二議案では、今年度の事業計画が発表され、多少創立から約四カ月の流れ質問が出たものの、満場一致で承認された。

個々の素質の光る

高クオリティーなもの

　総会の前日に理事会を開広島市内や北広島町の理事多数在籍するため、なかな集まることがなかった。理会を終え、総出で準備が行れることとなった。理事会総会と共に会が開かれる前は、三段峡の未来を考える－クショップが開かれてい理事会後は、懇親会も行わた。濃い時間が流れていっそれぞれの過去の経験より総会資料に表紙をつけ見やい形に形式を整える理事、決算や今年度の事業をわかりやすく手直しする理事、総会の流れや準備にとりかかる理事・・・。事務局だけではこまでのクオリティは出せない。理事の中には、行政に勤めていた方、ＮＰＯの未来を見据えて活動されている学芸員の方、印刷会社の代表取締役で中小企業診断士として活躍している方などなどの実力見せていただいた。この総会で事務局本宮は初めて世間にでた新入社員のようであった。

今月の人 高下務さん

　新緑が濃い緑になる頃、高下さんは籠にぜンマイを入れて帰ってくる。それを湯がいて天日に干すのは奥さんの役目。筵の上で丁寧に揉みながら柔らかく干し上げる。プチプチと音を立てて織維を切られたゼンマイは、独特の食感を残して三段峡ホテルの料理になる。何十年も続けられたこの二人の営みを「採ってきてからが大変なのよ」と奥さんは笑う。繰り返えされたてきた山里のいつもの話しが三段峡を訪れる人のご馳走になる。

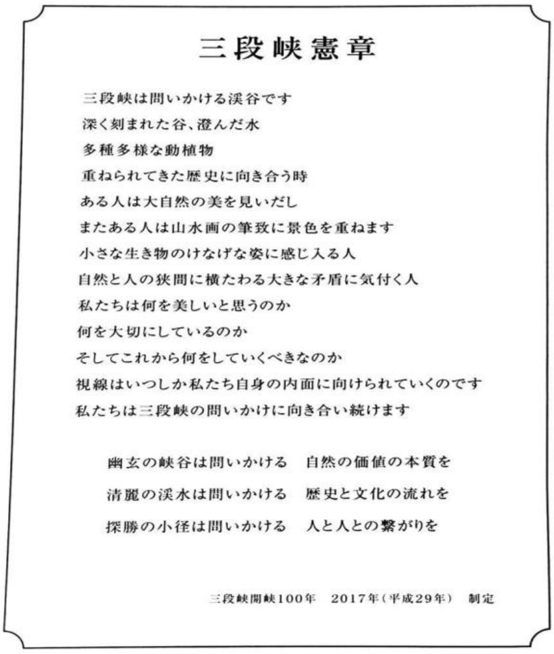
三段峡の5月

　三段峡は今、緑に覆われている。とても明るい緑だ。4月は野草が目立ち野花が目立っていたし、木の芽も膨らんできていたが、緑は見えなかった。5月になって山桜も散り、冬芽が花を咲かせるように開いて葉っぱを覗かせた。緑が鮮やかでか弱い色の小さな葉っぱ。それが、太陽に照らされて、ぐんぐん大きくなっていった。そして、三段峡が萌えるとてもいい季節である。

三段峡憲章

　二〇一七年三月に三段峡憲章が出来上がった。二年という長い会議が行われた結果だ。私がかかわり始めたのは、さんけん（ＮＰＯ法人三段峡－太田川流域研究会）代表理事本宮炎が一年目に会議がうまく運んでいないと相談を受けてからである。その時も内容には踏み込まず、会議のプロセスを一緒に考えた。二年目になり、実際にファシリテーターとして会議の中に入れていただいた。参加者の意識の高さから何度も戸惑い、私にこの会議のファシリテーターはできないと思った。「わからない」うしたらいいのか」考える中で私がわからないと思ったこ伝えてみよう。他の参加者からないところかもしれないそんなファシリテートだっ

みんなの意見を出やすくし、促進しなければ・・。みんなの意見をできるだけ平等に拾い、みんなが話し合いよりよい三段峡憲章ができることを望んでいた。会議中にこのようなことが行われていたかはわからない。だか、みなさんの協力があり、立派な三段峡憲章が開峡百年に出来上がったのである。



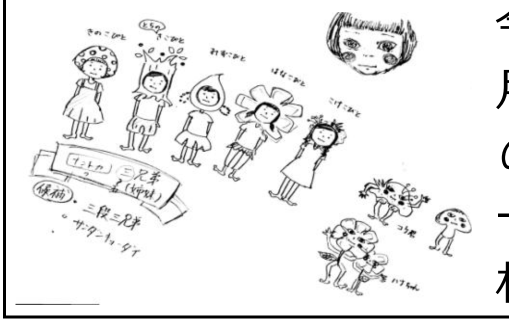
三段峡憲章

三段峡は問いかける渓谷です
深く刻まれた谷、澄んだ水
多種多様な動植物
重ねられてきた歴史に向き合う時
ある人は大自然の美を見いだし
またある人は山水画の筆致に景色を重ねます
小さな生き物のけなげな姿に感じ入る人
自然と人の狭間に横たわる大きな矛盾に気付く人
私たちは何を美しいと思うのか
何を大切にしているのか
そしてこれから何をしていくべきなのか
視線はいつしか私たち自身の内面に向けられていくのです
私たちは三段峡の問いかけに向き合い続けます

幽玄の峡谷は問いかける　自然の価値の本質を
清麗の渓水は問いかける　歴史と文化の流れを
探勝の小径は問いかける　人と人との繋がりを

三段峡開峡100年　2017年（平成29年）　制定

今月の一枚


きのこびと
みずこびと
はなこびと
こけこびと
三兄弟
(姉妹)
候補
三段三兄弟
ハナちゃん